

第16回
令和8年度定時総会資料

令和8年5月21日



一般社団法人
ビルディング・オートメーション協会

第16回 令和8年度定時総会

日時 令和8年5月21日（木）午後2時30分
場所 東京ガーデンテラス紀尾井町
紀尾井カンファレンス

総会次第

総会開会宣言

議事

第1号議案 令和7年度事業報告の承認の件

第2-1号議案 令和7年度収支決算の承認の件

第2-2号議案 令和7年度監査報告の承認の件

第3号議案 令和8年度事業計画案の承認の件

第4号議案 令和8年度予算案の承認の件

第5号議案 役員改選承認の件

第 1 号議案

令和 7 年度事業報告

自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 3 1 日

令和 7 年度は、ウクライナ情勢の長期化に加え、イランを巡る軍事的緊張や衝突の激化などにより、地政学的リスクがさらに高まる一年となりました。こうした国際情勢を背景に、原油をはじめとするエネルギー資源の供給不安が顕在化し、エネルギー価格は高止まりの状況が続きました。

国内外の経済は回復と調整を繰り返す展開となり、我が国においても、設備投資やインバウンド需要の増加が見られた一方で、原材料費やエネルギーコストの上昇が事業活動に及ぼす影響は大きく、先行きに対する不透明感が依然として拭えない状況です。

このような環境下において政府の掲げるエネルギー安全保障は、社会全体および企業経営にとって極めて重要な課題となっており、脱炭素社会の実現と安定的なエネルギー利用の両立が強く求められています。建築分野においても、省エネルギー化やエネルギー使用量の最適化、さらには運用段階における効率的なマネジメントの重要性は一層高まっており、ビル全体のエネルギー性能を高めるビルディング・オートメーションの役割は、これまで以上に重要なものとなっています。

また、AI や IoT といったデジタル技術の進展により、エネルギー使用状況の可視化や高度な制御が可能となる一方で、サイバー攻撃の脅威も増大しています。特に、エネルギー管理や設備制御に直結するシステムにおいては、サイバーセキュリティの確保が安全かつ安定的な運用の前提条件となっており、システムの企画・設計・施工・運用の各段階における十分な対策が必要です。

一方、建築業界全体に共通する継続課題として、人手不足や働き方改革への対応も引き続き求められており、生産性の向上と人材の確保・育成は避けて通れない重要な課題となっています。

当協会では、こうした環境変化や国際情勢、ならびに会員企業を取り巻く課題に対応すべく、技術情報の発信および人材育成を軸とした活動を進めてまいりました。令和7年度は、研鑽会セミナーにおいて、対面開催と録画配信を併用した方式を定着させるとともに、サイバーセキュリティなどに関する情報発信や教育に注力しました。

また、会員企業の若手・中堅社員を対象とした現場見学会を新たに開催し、人材育成にも積極的に取り組みました。各活動の詳細につきましては、後述の部会活動報告（調査研究部会、広報出版部会、教育視察部会、コンプライアンス部会）にて報告いたします。

今後も、会員各位のご意見・ご要望を協会運営に反映させながら、情勢の変化にも的確に対応し、業界の健全な発展と地位向上、そして会員各社の持続的な成長に貢献してまいります。

引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 定時総会・理事会の開催履歴

定時総会 5月20日開催

第1回定時理事会 5月20日開催

第2回定時理事会 7月17日開催

第3回定時理事会 9月18日開催

第4回定時理事会 11月20日開催

第5回定時理事会 1月22日開催

第6回定時理事会 3月19日開催

※各理事会の議事録は、ホームページに掲載されています。ご参照下さい。

一般活動報告

1. 中央官庁等対応

下記中央官庁他団体からの照会に対応した。

- ・国土交通省 大臣官房官庁営繕部
- ・(一社) スマートビルディング共創機構
- ・(一社) 公共建築協会

2. 部会活動

1. 調査研究部会

<中央官庁等対応>

- ・国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課
下記仕様書の内確認及びフォロー
「公共建築工事標準仕様書（機械）令和7年度版」
「公共建築改修工事標準仕様書（機械）令和7年度版」
「公共建築設備工事標準図（機械）令和7年度版」
「公共建築工事標準仕様書（電気）令和7年度版」
「公共建築改修工事標準仕様書（電気）令和7年度版」
「公共建築設備工事標準図（電気）令和7年度版」
「建築設備計画基準 令和6年版・建築設備設計基準 令和6年版」
- ・(一社) 公共建築協会
「機械設備工事監理指針 令和7年度版」内確認及びフォロー
- ・(一社) スマートビルディング共創機構
セキュリティWG (①サイバーセキュリティSWG・②データガバナンスSWG)
に参加。

2. 広報出版部会

- ・ホームページコンテンツの維持、更新を行った。
官庁通達、総会、理事会議事内容、視察報告を掲載した。
体制、会員情報変更等を修正、更新した。
会員ページのパスワード変更を年度更新時に実施、会員へ周知した。
- ・理事向けデータ格納サーバーをホームページ内に設置した。
- ・パンフレットを令和7年度版に更新、データをホームページ掲載した。

- ・セミナーの動画記録をアーカイブ配信した。

3. 教育視察部会

<教育視察活動一覧>

- ・ 2025/05/20 令和7年度定時総会講演
テーマ「BIM自動化とAIを活用した建設DX戦略」
株式会社Arent 鴨林広軌様
- ・ 2025/07/23 第1回研鑽会実施
テーマ「BACnet通信プロトコル適用の基本」
※電気設備学会主催BACnet講習会に3名参加
- ・ 2025/11/05 第1回視察研究会実施
「新晃工業株式会社 神奈川工場」見学
※会員企業22名参加
- ・ 2026/01/29 第2回研鑽会実施
テーマ「最新バージョンBACnet-2024の概要」
※電気設備学会主催BACnet講習会に3名参加
- ・ 2026/03/18 第3回研鑽会実施（リアル開催）
テーマ「サイバーセキュリティ政策の動向
～ビル管理システムの健全な構築と運営に向けて～」
経済産業省 長谷川智宏様
独立行政法人情報処理推進機構 神田雅透様
※会員企業32名参加（広報出版部会共催）
- ・ 参考：2026/04/06～09 第3回研鑽会配信実施（録画配信）
※会員企業39名視聴（広報出版部会共催）

4. コンプライアンス部会

<コンプライアンス、労務環境対応>

- ・ 社会保険加入の徹底や、建設キャリアアップシステムの普及、適切な賃金水準の確保など、「給与・社会保険」に関する取組を議題とする会合である建設キャリアアップシステム処遇改善推進協議会に参加した。
- ・ コンプライアンスの観点から会員企業の利益につながる新たな活動を検討。令和8年度より国土交通省など各関連省庁からの通達事項の内、法令に関するものについて内容の要約・要点を整理したリストを会員向けにホームページに掲載する。

3. 官庁からの通達文書配布リスト

2025年度（令和7年4月～令和8年3月）

発信者	件数
国土交通省不動産・建設経済局	40
国土交通省	9
経済産業省	4
その他	14

計 67件

第2-1号議案

令和7年度収支報告（単位：円）

	単 価	金 額	
前年度繰越金			1,944,818
【1. 経常収入の部】			(令和7年度予算)
会費収入			
年会費(35社)	60,000	3,060,000	3,180,000
総会懇親会費(40名)	12,000	480,000	
見学会懇親会費(25名)	3,000	75,000	
雑収入		42,600	550,000
利息・諸手数料戻り		6,956	200
経常収入合計		<u>3,664,556</u>	<u>3,730,200</u>
【2. 経常支出の部】			(令和7年度予算)
総会懇親会費		480,000	
見学会懇親会費		75,000	
通信費		1,650	3,000
旅費交通費		72,700	120,000
交際費		126,100	50,000
広告宣伝費		8,789	20,000
消耗工具器具備品費		0	5,000
事務用品費		385	5,000
諸手数料		9,119	15,000
会議費		964,788	1,200,000
業務委託費		993,630	700,000
図書講習会費		78,000	100,000
教育訓練費		478,560	1,850,000
諸会費		30,000	0
予備費		0	2,200
経常支出合計		<u>3,318,721</u>	<u>4,420,200</u>
経常支出差額		345,835	
法人税等(印紙税、消費税)		70,000	
次期繰越金		2,220,653	

第2-2号議案

監査報告書

一般社団法人ビルディング・オートメーション協会 殿

本協会定款27条に基づき、本協会の業務および会計を監査する為、関係帳票を精査の結果、業務執行状況および計算書類ともに適正であり、妥当であることを認めます。

2026年4月13日

一般社団法人ビルディング・オートメーション協会

監事

菅沼 孝至



第3号議案

令和8年度事業計画（案）

ビルディング・オートメーション業界の発展を目指すとともに、国土交通省等の窓口団体として以下の事業を行う。

中央官庁他外部団体対応（主査：調査研究部会）

- ・国土交通省およびその関連団体に対し、業界の窓口としてBAに関する諸委員会への参画、ならびにBA業界への依頼要請への対応を行う。
また、BA業界における課題解決の取り纏めを行い、必要あれば諸答申を行う。
- ・国土交通省をはじめ、経済産業省、厚生労働省、環境省等からの、BA業界への指導・通達・要請に対し、業界の窓口として対応する。
- ・他業界団体等からの要請等に対し、業界の窓口として対応する。
- ・業界のDX・GX推進やスマートビルの具現化を見据え、「ビルのサイバーセキュリティ対策」等について関係省庁・機関・団体等と連携し、非住宅施設全般における調査・研究を行い、BAにおける制御システムセキュリティ強化と促進のための活動を継続して行う。

教育活動（主査：教育視察部会）

- ・BA事業の市場拡大や技術向上を目的とした、協会会員の技術研鑽、知識向上のための教育を多面的に捉え、最新技術に関する講演会ならびに現場視察研究会、課題解決を図るための勉強会等、協会会員参加による研鑽会をWEB配信も活用し、企画・実施する。
- ・広報出版部会やコンプライアンス部会などの関連部会と連携して協会会員の外部研修会への参加を企画し、会員の技術研鑽への啓蒙を図る。

広報活動（主査：広報出版部会）

- ・ホームページを充実させ、協会の認知拡大、イメージ向上を行う。
- ・ホームページに本会の活動報告や出版物を掲載し、会員へ情報提供を行う。
- ・関連団体開催の諸会へ協賛等による、広報活動を行う。

- ・本会の活動成果・関連資料などの出版を行い、会員及び業界全般へのサービス提供を行う。
- ・本会パンフレットの発行を、毎年定時総会終了後に行う。
- ・教育視察部会と連携して、セミナーを企画し、実施運営を支援する。
- ・ホームページやパンフレット、PPTフォーマットなど協会のイメージを社会変化に合わせる。

コンプライアンスの推進（主査：コンプライアンス部会）

- ・国土交通省、経済産業省、公正取引委員会等からの法令や指針及びガイドライン等の指導・通達・要請について、会員企業への周知徹底を図る。
- ・建設キャリアアップシステムやグリーンサイトなど、建設現場における建設系ASP(Application Service Provider)の普及に努める。
- ・他の部会と連携してビルディング・オートメーション業界における課題解決の取りまとめを行うとともに、状況に応じて国土交通省や関連団体に対し陳情や意見交換等を行う。

業界課題への対応

- ・ビルディング・オートメーション市場の今後のビジネス発展、市場開拓に寄与する業務を検討、実施する。
- ・1つの企業では解決できない業界共通課題に対処する。

協会運営の強化

- ・国内のビルディング・オートメーション市場で事業活動を行っている企業を幅広く把握し、入会を促進し会員の増強を図る。
- ・会員企業との意見交換を実施し、市場の動向と協会への意見・要望を把握し、協会活動の充実を図る。
- ・会員企業の地位向上に資する活動や協会の知名度を高める活動を行う。

第4号議案

令和8年度予算案 (単位：円)

	単価	金額	
前年度繰越金		2,220,653	
【経常収入の部】			
年会費収入 (37社 53口)	60,000	3,180,000	(昨年度実績からの見込み)
総会懇親会費 (40名)	13,000	520,000	
見学会懇親会費 (30名)	3,000	90,000	
雑収入		50,000	
利息他		5,000	
経常収入見込み		<u>3,845,000</u>	
【経常支出の部】			
総会懇親会費		520,000	
見学会懇親会費		90,000	
通信費		3,000	
旅費交通費		120,000	
交際費		600,000	
広告宣伝費		300,000	
消耗工具器具備品費		5,000	
事務用品費		20,000	
諸手数料		15,000	
会議費		1,000,000	
業務委託費		1,000,000	
図書講習会費		100,000	
教育訓練費		600,000	
諸会費		30,000	
予備費		7,000	
経常支出見込み		<u>4,410,000</u>	
法人税等		70,000	
次期繰越金見込み		<u>1,585,653</u>	

第5号議案

理事改選承認の件

理事（新任） 梅津 秀啓 保科 秀光 益田 哲也

理事（重任） 木村 征吾

報告事項

令和8度会長・副会長

会長 濱田 和康

副会長 松下 太郎

副会長 菊森 慎吾（新任）

代表理事（留任） 寺林 誠

理事（留任） 真壁 則義 増田 正範 朝妻 智裕
岩城 保直 内藤 博人 伊藤 均
木下 朋行 小松 智樹 伊藤 俊治

監事（留任） 菅沼 孝至

退任副会長 戸田 庄一

退任理事 栗林 茂樹 伊藤 満之 上原 和夫

正会員（令和8年3月31日現在） 35社

特別会員

一般財団法人 建築保全センター
公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

附録1：部会活動報告

附録2：令和8年度会長・副会長・役員（案）

附録3：入退会企業

一般社団法人ビルディング・オートメーション協会

〒104-0061 東京都中央区銀座2-14-5 TWG銀座イースト 8階

TEL 03-3248-0889
